



平成 29 年度 長伏小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

7月11日（火）に開催された「平成29年度長伏小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日時	平成 29 年 7 月 11 日（火） 19:00～20:45		
会場	中郷文化プラザ		
参加団体 (23名)	松本町内会 長伏町内会 御園町内会 交通安全母の会 松本幼稚園 松本幼稚園 PTA	長伏小学校 長伏小学校 PTA 中郷西中学校 中郷西中学校 PTA スクールガード 長伏小学校支援地域本部	長伏小学校おやじの会 中郷西中学校支援地域本部 松本子ども会 消防団第18分団 民生委員・児童委員 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 4 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報交換」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

小学校区内で活動する団体の行事や活動等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の予定を合わせた年間スケジュール表を作成しています。

■主な情報交換の内容

団体	情報の概要
松本町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のサロンをやっています。 ・子ども会もきずなづくりの活動をしています。 ・中学生はこれまでもお祭りの手伝いなどをしてくれましたが、今年からは河川清掃もやってくれる予定です。 ・今年も安久と合同防災訓練を行います。
長伏町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・市内最大規模の自治会で、孤独死も2年連続で発生しています。 ・子ども会の会員が減少しており、課題となっています。 ・自治会の担い手づくりに力を入れていきたいです。 ・女性に得意なことを自由にやってもらい、自治会活動で活躍してもらいたいです。
御園町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・8/6（日）に納涼祭を開催します。ここ数年衰退気味なので、元気な音楽を流すなど、対策を施したいと考えています。ぜひ、小中学生が参加してください。
交通安全母の会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々の協力をこれからもお願いします。
松本幼稚園 PTA	<ul style="list-style-type: none"> ・廃品回収を行っています。 ・中郷文化プラザで、年1回本を借りたり、読み聞かせしたりしてもらっています。
長伏小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・児童は、エネルギッシュな子ども達です。いつも地域の方にご協力いただき、感謝しています。 ・事故が起こらないのが不思議なくらい、危険な道路が多い地区です。 ・不審者が出ているので子どものために協力して下さい！ ・各小学校のHPにeライブラリがあり、PCから学習ができます。
長伏小学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> ・「防犯・防災」に気を付けて活動しています。
中郷西中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・中郷西中の取組みを新聞やテレビに取り上げてもらっています。 ・廃品回収やバザーに子ども達が協力しています。 ・地域の活動において活躍の場を作ってくださいありがとうございます！ ・7/31～8/2に公民館で夏期講習を行います。講師は卒業生、保護者、地域の方に協力いただく予定です。

団体	情報の概要
中郷西中学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> • 中郷西中学校では、PTA 活動が活発です。 • 生徒が地域の活動に積極的に参加しています。皆様のご協力ありがとうございます。 • 子どもたちが中体連で良い成績を残しています。
スクールガード	<ul style="list-style-type: none"> • 子ども達の通学路の環境が良くないので、改善できるようにしたいです。
長伏小学校 支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> • 学校の応援団として不足している所をフォローするスタンスで活動しています。おやじの会が協力してくれ、助かっています。
長伏小学校 おやじの会	<ul style="list-style-type: none"> • 昨年開催した「イザ！カエルキャラバン」が大盛況でした。 • 学校支援地域本部と協力して学校内にあるサザンカの整備をしています。 • 8/5（土）に「学校へ泊まろう」（防災キャンプ）を開催する予定です。110名参加予定です。 • 9/3（日）に小学校の花壇の手入れを行います。ぜひご参加ください。
長伏中学校 支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> • 約 40 人のメンバーで、環境整備、防犯、部活動、学習の 4 部門に分かれて活動しています。
松本子ども会	<ul style="list-style-type: none"> • 約 90 名の子どもたちが加入しており、90%以上の加入率です。 • 学校から児童の個人情報教えてもらえなかったため、学校側で、子ども会の勧誘に何かしらの配慮をお願いします。 • 子ども会活動では、高学年が低学年の面倒を見てくれています。
消防団第 18 分団	<ul style="list-style-type: none"> • 松本、長伏、御園を担当しています。 • 団員不足で困っています。
民生委員・ 児童委員	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢者の見守りをがんばっていますが、民生委員も高齢化しています。 • 何かあれば声をかけてください。
三島市 社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> • 三島市から受託し、「生活支援コーディネーター」の役割を担っています。 • 高齢者のサロン等の“居場所”づくりに力を入れています。 • 地域の困りごとの相談も受け付けますので、お気軽にご相談ください。



「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

■旗揚げアンケートの結果

きずながつくる協働の取組み計画案に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みに絞り、話し合いたいテーマとしてふさわしいものを旗揚げアンケート方式で把握しました。

	災害時の活躍が期待される中学生が、主体的に取り組める防災訓練を提供する。 (消火ポンプの操法、住民への指導役、炊き出し、高齢者の介助など、具体的に中学生に役割を与える)	8
	子どもの下校時間帯に大人の目を増やすため、シニアクラブや 学校支援地域本部などへ登下校時間帯の散歩や見守りを依頼する。	6
	地域のイベント開催時に、ゲームなどを通じ、かけこみ110番の周知を図る。	7

その後、選択したテーマごとにグループを作り、グループ別に意見交換を行いました。

■グループ別意見交換のまとめ

グループA	地域のイベント開催時に、ゲームなどを通じ、かけこみ110番の周知を図る。
-------	--------------------------------------

●目的（何のため？）

＜子どもの安全を確保する＞

- ・子どもの見守り、安心、安全
- ・安全確保
- ・子どもの安全の確保
- ・防犯不審者対策

●だれに周知すべき？

- ・110番の家に周知
- ・見守りのために外に立っているお宅に
かけ込んでもよいことを子供に周知

●現在の状況

- ・どこでもいからかけ込む方がいい
- ・かけ込めない110番の家がある
- ・確認したのは8年前
- ・かけこみ110番の家のトイレを借りてもいい

●どんなイベント時にできそう？

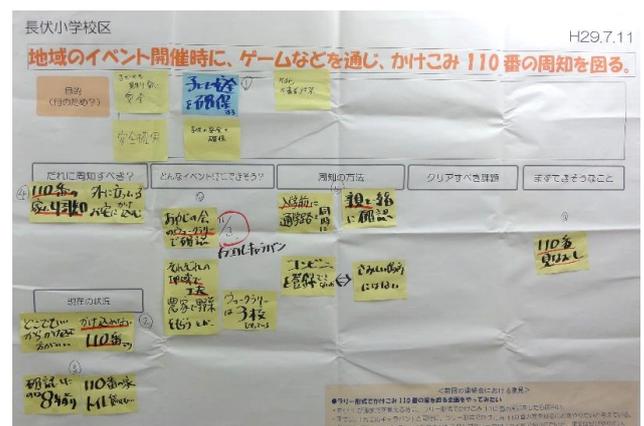
- ・おやじの会のウォークラリーで確認
- ・ウォークラリーは3校でやっている
- ・11/3に「いざ！カエルキャラバン」
- ・それぞれの地域で工夫する
- ・農家で野菜を貰うとか

●周知の方法

- ・入学前に通学路を覚えるのと同時に
- ・親と一緒に確認する
- ・コンビニはさみしい場所にはないので、
コンビニを登録できないか

●まずできそうなこと

- ・かけこみ110番の家の見直し



子どもの下校時間帯に大人の目を増やすため、シニアクラブや学校支援地域本部などへ登下校時間帯の散歩や見守りを依頼する。

●目的（何のため？）

<子どもの安全、命を守る>

- ・子ども達の安全
- ・子どもの命を守る
- ・子どもの安全を守る
- ・子どもの見守り
- ・子どものトラウマにならないように
- ・安心
- ・交通事故
- ・犯人を捕まえる

●現在の状況（確認）

- ・下校後事故発生
- ・6/16・23・30、7/7 4週連続不審者情報
- ・家に帰った後の事故

●だれに依頼する？

<シニアクラブ>

- ・老人会

<その他>

- ・町内会、自治会
- ・民生委員

●どんな形で？

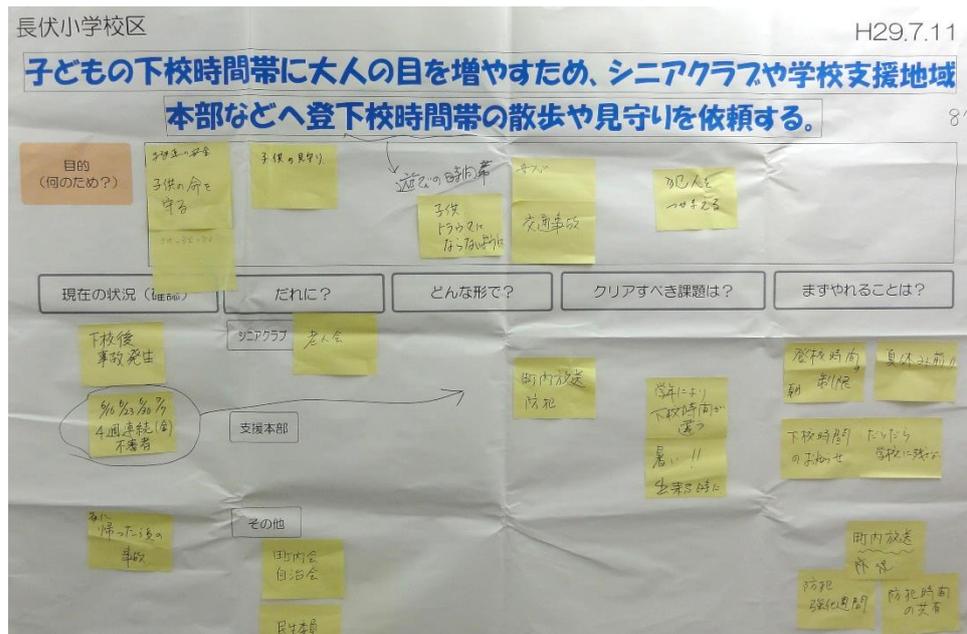
- ・町内放送。防犯

●クリアすべき課題は？

- ・学年により下校時間が違う
- ・暑い！！出来る時に

●まずやれることは？

- ・朝登校時間の制限
- ・夏休み前！！
- ・下校時間のお知らせ
- ・だらだら学校に残さない
- ・町内放送。防犯
- ・防犯強化週間
- ・防犯時間の共有



グループC **災害時の活躍が期待される中学生が、主体的に取り組める防災訓練を提供する。
(消火ポンプの操法、住民への指導役、炊き出し、高齢者の介助など、
具体的に中学生に役割を与える)**

●目的（何のため？）

＜サポートしつつできる範囲で任せる＞

- ・有事の際、動けるのは中学生
- ・実生活の基本が出来ていない
- ・災害時に防災活動をサポートできるよう（主体ではなく）
- ・中学生といっても個人差がある
- ・中学生がコミュニケーションを取って防災を考える力を持ったら大きな力になる

●現状（これまでの防災訓練で中学生に任せている事）

＜現状なし＞

- ・防災訓練の各種メニューへの参加を求めている。一任していない
- ・御園地域では防災訓練に参加している

●やっていない理由

＜まだ子供だと思っている＞

- ・やってない大人が中学生を子どもと思っている。大人と認める

＜指導側の問題＞

- ・ここ数年中学生が参加しているが指導するスキルが問題

●他にどんなことなら任せられそうか？

＜小さい子の面倒を見る＞

- ・小さい子（小学生以下）の面倒を見る

＜事前学習に参加＞

- ・自主防災訓練。事前学習への参加

＜高齢者対応＞

- ・例えば…ひとりぐらしの高齢者への声かけ

＜担架訓練＞

- ・担架作業

＜地域と学校の協働＞

- ・指揮者による指示、命令による活動
- ・学校と自治会（町内会）のコラボ＝共働
- ・地域と学校共同し連携とる

●実現するためにまずやること

- ・災害時におけるリーダーの育成
- ・地域の方と顔見知りになる。農兵節と一緒に踊りましょう
- ・まず組内の家族構成を覚えてもらう。防災に役立つ
- ・一定の責任を与える

